中日新聞
2021年4月17日

県などに国際貢献賞

日本水大賞 ベトナムで水質改善支援

ベトナム北部ハロン湾の水質改善を支援した県などの取り組みが、水環境保全の活動を表彰する「日本水大賞」の国際貢献賞に選ばれた。行政だけでなく企業や住民らも参加して、環境保全と経済発展を両立させる「琵琶湖モデル」の活用が評価された。（森田真奈子）

琵琶湖保全の経験生かす

県などが実施したハロン湾での水質保全に向けた研修＝県提供

ハロン湾には最大のカットバ島をはじめ数百の島が点在し、湾とカットバ島は世界自然遺産に登録されている。湾周辺では大規模なリゾート開発が進み、十年ほど前から水質汚濁や赤潮、魚の死滅などが問題となってきた。

県は二〇一五年から国際協力機構（JICA）の協力を得て、水質分析と排水処理が得意な日吉（近江八幡市）、エフウオーターマネジメント（大津市）といった県内外の企業とともに、現地の水環境保全を支援してきた。

一五～一七年、島全体で環境保全への機運をつくろうと、県側関係者が現地の小学校や行政、観光事業者組合などを対象に、環境教育や啓発イベントを実施。一六年には「琵琶湖モデル」を参考に行政や企業、住民らが環境保全に取り組む団体「グリーン・カットバ」をつくり、現在も清掃活動などを続けている。

県は湾を管轄するクアンニン省に、環境に配慮した政策立案を助言。一五～一九年に環境課題の白書をつくり、持続可能な企業の取り組みを認証するグリーンラベル制度も設けた。

今後も支援を続ける方針で、排水処理施設の維持管理や水質測定の技術、行政の財源確保や法制度の構築などを計画している。

三日月大造知事は「琵琶湖の保全での経験を生かした活動が評価された」とコメント。県商工政策課の担当者は「琵琶湖も昔からきれいだったわけではなく、試行錯誤しながら改善してきた。経験を共有して、ベトナムの住民にも水環境保全に興味を持ってもらえたら」と話している。

ケーキ店が返礼品 鞄店とコラボ

レジ袋有料化で発案

エコバッグ製作資金

CF募集 目標達成

近江八幡

近江八幡市のチーズケーキ店「アンデケン」と「八幡帆布鞄Cogocoro」が「魔法のエコバッグに愛とお菓子を詰め込んで！」と銘打って、エコバッグが返礼品のクラウドファンディング（CF）を始めた。バッグをアンデケンに持参して千五百円以上の買い物をすると、クッキー五枚（三百二十五円）がもらえる特典付きで、初日で目標の二十万円に達した。

エコバッグとチーズケーキをＰＲする島田社長㊧とスタッフ＝近江八幡市鷹飼町のアンデケン本店で

レジ袋の有料化が始まった昨年七月、アンデケンの島田渡社長（五二）は、常連客から「喜ばれる袋を作って有料にしたら」と声を掛けられた。親交があるCogocoroの田中秀樹さん（四七）に伝え「どうせ作るなら、格好が良く、繰り返し使える物に」と思いが一致。互いに取引がある滋賀銀行八幡駅前支店の片岡隆貴さん（三九）の提案で、CFの準備を進めてきた。

エコバッグは、アンデケンのチーズケーキ6号（直径十八㌢）がすっぽり入る縦二十八㌢、奥行き二十㌢、幅最大四十六㌢。材質は高島市産の帆布で、ワッペンは近江牛の革を使用。市内の女性が手掛けたチーズケーキの形をしたキーホルダーも付けた。

支援額は三千～一万五千円で、返礼品にチーズケーキや焼き菓子、商品券を用意。七千円以上の支援の返礼品がエコバッグとなる。集めた資金はバッグ製作費や返礼品の送料に充てる。

島田社長は「お金を集めて終わりじゃなく、レジ袋の削減につながれば」と期待し、クッキーの特典を長く続ける方針。田中さんは「重い本や弁当を入れても大丈夫。試作を繰り返し、かわいらしいバッグができた」と満足そうだ。

支援はCF「キャンプファイヤー」から。六月六日まで。返礼品の発送は六月頃の予定。（松瀬晴行）

霊仙山の登山道 安全確認

シーズン到来前に 米原署山岳警備隊

米原

登山道に倒れた倒木を記録する署員＝米原市で

本格的な登山シーズンの到来を前に、米原署の山岳警備隊が十六日、霊仙山（一、〇八四㍍）の登山道の安全確認をした。

冷たい雨の中、署員七人が登山ウエアに身を包み榑ケ畑登山口から入山。同署の川橋裕之地域課長が「いざという時、迅速に対応できるよう、登山道の把握や安全対策をしっかりと確認してほしい」と署員に呼びかけた。

片道二時間半ほどかけて八合目（九五〇㍍）付近まで登った。途中、倒木をどかしたり、危険箇所を把握し道標の設置状況を写真などで記録したりした。

霊仙山は伊吹山地や琵琶湖を見渡すことができるほか、山頂では季節により花々が楽しめることもあって登山客の人気を集める。一方で、毎年のように遭難事故が発生。昨年は五件起き、一人が死亡した。川橋課長は「今日も麓ではほぼ無風だったが、八合目付近では身体が飛ばされそうな突風に変わった。登山者は服装や非常食などしっかりとした準備をしてほしい」と訴えた。（磯貝元）

誘拐防止へ絵本

膳所小で贈呈式

新1年生に県防犯協

大津

県防犯協会（大津市打出浜）は十五日、膳所小の新一年生に、誘拐防止を呼び掛ける絵本「うたこちゃん危機一髪」を贈った＝写真。

絵本は、不審な男に声を掛けられた姉妹が、地域の人に助けを求め、警察が姉妹から男の特徴を聞き取る場面を描く。高島署が昨年、読み聞かせのために四十㌢四方の特大絵本を制作。協会は同じ内容で四分の一に縮小した絵本を約一万五千冊つくり、県内の新小学一年生に配る。

贈呈式で協会の嶋貫透専務理事（六二）は

で、知らない

られたときに

らどうするか

呼び掛けた。（

を受け取った

（六つ）は、絵本

妹が駆け込ん

おやすらかに

湖東

◇東近江市

野村 㐂久さん（のむら・きく）14日死去、93歳。自宅は東近江市中戸町。葬儀は16日家族葬で営まれました。喪主は長男秀一郎（しゅういちろう）さん。遺族の話＝農業に精を出す働き者の母でした。

◇近江八幡市

三﨑 すゑ乃さん（みさき・すえの）12日死去、89歳。自宅は近江八幡市小田町。葬儀は15日営まれました。喪主は三﨑貞人（さだと）さん。遺族の話＝手先が器用で手芸をすることや友達とのおしゃべりが楽しみでした。畑仕事に精を出していました。お世話になった皆さま、ありがとうございました。

伊﨑 つや子さん（いさき・つやこ）14日死去、85歳。自宅は近江八幡市鷹飼町。葬儀は16日営まれました。喪主は長男努（つとむ）さん。遺族の話＝優しく温和なおばあちゃんでした。地域の皆さんとの交流を楽しんでいました。

◇愛知郡

吉川 猛さん（よしかわ・たけし）14日死去、70歳。自宅は愛荘町石橋。葬儀は16日家族葬で営まれました。喪主は妻佐知（さち）さん。遺族の話＝真面目で仕事熱心でした。

◇犬上郡

田中 ちずさん（たなか・ちず）15日死去、88歳。自宅は多賀町多賀。葬儀は17日午後1時から愛荘町島川245のJA虹のホールやわらぎ愛荘で。喪主は長男の妻揚子（ようこ）さん。遺族の話＝日本舞踊や民謡が趣味で楽しんでいました。元気なおばあちゃんでした。

◇蒲生郡

澤 きぬさん（さわ・きぬ）15日死去、90歳。自宅は竜王町岩井。葬儀は18日家族葬で営まれます。喪主は長男正之（まさゆき）さん。遺族の話＝花が好きでたくさんの花を育て、散歩へ行くことが楽しみでした。温厚な母でした。

湖北

◇長浜市

松井 宏樹さん（まつい・ひろき）15日死去、45歳。自宅は長浜市湖北町延勝寺。葬儀は18日親族葬で営まれます。喪主は父甚師（じんし）さん。遺族の話＝生真面目で我慢強い息子でした。地域や医療関係の皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。

宮崎 馨さん（みやざき・かおる）14日死去、86歳。自宅は長浜市湯次町。葬儀は15日家族葬で営まれました。喪主は長男正（ただし）さん。遺族の話＝植木が趣味で皆さんに教えたり

世話好きな父で

一居 一江さ

かずえ）13日死

宅は長浜市石田

日家族葬で営ま

主は長男悠久男

ん。遺族の話＝

世話になり、あ

いました。

二之宮 清紀

や・せいき）12日

自宅は長浜市木

葬儀は14日親族

した。喪主は長

みち）さん。遺族

な人でゴルフが

北河 隆士さ

・たかし）12日

自宅は長浜市内

14日家族葬で営

喪主は長男吉浩

さん。遺族の話

たきりの生活で

を吐くことなく

会えることを楽

ていました。親

いしてくださっ

世話をしてくだ

ま、誠にありが

した。

◇米原市

岩崎 房枝さ

・ふさえ）13日

自宅は米原市志

15日親族葬で営

喪主は岩崎信雄

こころひとつに…。
長
ソ
安心

◆公開取り締

（午後）

県内の交通事故 15日

人身事故件数	16
死者	0
負傷者	21

道路別

こよみ

18日

（旧3月7日）

琵琶湖の基準

プラス 7㌢

きょうの天気

	6時	9	12	15	18	21	☔	🌡
大津	☂	🌂	🌂	☂	☁	🌙	90	16 13
甲賀	☂	☂	☂	☂	🌂	☁	90	16 13
東近江	☂	☂	☂	☂	☁	🌙	90	16 14
彦根	☂	☂	☂	☂	☁	🌙	90	16 13
長浜	☂	☂	☂	☂	☁	🌂	90	16 13
木之本	☂	☂	☂	☂	☁	🌂	90	17 12
高島	☂	☂	🌂	🌂	☁	🌂	90	16 11

週

18日 | 19月 | 20火 | 21水 | 22木 | 23金